<table>
<tr><td rowspan="2">科目区分</td><td rowspan="2">基礎分野</td><td>科目名</td><td>情報と社会</td><td>対象学生</td><td>第１学年</td></tr>
<tr><td>単位数（時間数）</td><td>１単位（30 時間）</td><td>学　　期</td><td>第２学期</td></tr>
<tr><td>担当講師</td><td colspan="3">（院外講師）、（院外講師）
田所　正春</td><td>実務経験</td><td>有</td></tr>
<tr><td>科目目標</td><td colspan="5">１．情報化社会の特徴をふまえたうえで、保健医療における情報について理解できる。
２．情報通信技術(ICT)を活用した医療・看護における情報システムについて理解できる。
３. ICT を活用したプレゼンテーションをとおし、情報倫理に基づく情報管理ができる。</td></tr>
<tr><td>授業計画</td><td colspan="5">第１回　情報の定義と特徴　（講義）
・情報とは　情報の特性　　・情報の認知と意思決定
・情報伝達とコミュニケーション
第２回　社会と情報　（講義）
・情報社会の成立と発展　　・情報社会で求められること
第３回　コンピューターリテラシーとセキュリティ（講義）
第４回　病院情報システムと記録の仕方　（講義）
・保健医療福祉のネットワークと情報システム
第５回　ICT を利用した医療の実際　（講義）
・遠隔医療とオンライン医療の実際　・医療ロボットの普及　・医療 AI
第６回　医療における情報　（講義）
・エビデンス情報に基づいた保健医療　　・ヘルスプロモーションと情報
第７回　看護と情報　（講義）
・看護における情報　　・情報社会と看護
第８回　情報倫理と医療　（講義）
第 9～10 回　患者の権利と情報　（講義）
・患者の権利と自己決定への支援、診療情報の開示
第 11 回　個人情報保護　（講義）
・医療看護における個人情報　　・情報の利用の仕方
第 12 回～14 回　（演習）　ICT を活用したプレゼンテーション（学習成果）
第 15 回　終了試験</td></tr>
<tr><td>評価方法</td><td colspan="5">筆記試験（85%）、課題レポート（15%）</td></tr>
<tr><td>テキスト</td><td colspan="5">系統看護学講座　看護情報学　医学書院</td></tr>
<tr><td>講師からのメッセージ</td><td colspan="5">情報の利便性と危険性を理解し、情報倫理に基づいた ICT の活用および管理ができるよう学習してほしい。また、学習した内容を活かし、日常生活における自身の情報活用状況を振り返り、情報倫理に基づいた行動を身に付けてほしい。国家試験出題基準を確認し学習すること。</td></tr>
</table>